

# KOIZUMI

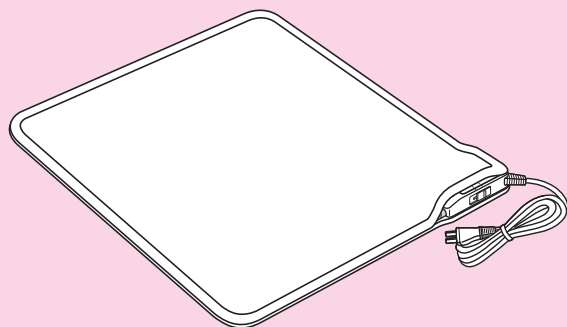
日本国内専用  
Use only in Japan

家庭用

## ホットマット

# KDM-4562

### 取扱説明書 〈保証書別途添付〉



#### 目次

安全上のご注意……………	1 ~ 2
各部のなまえ……………	3
仕様……………	3
正しい使いかた……………	4
設置場所について……………	4
アフターサービスについて…	5
お客様相談窓口……………	5
保管のしかた……………	6
お客様の個人情報のお取り扱いについて…	6
お手入れのしかた……………	7

このたびは、コイズミ ホットマットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

## 小泉成器株式会社









# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間です。

## 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。

商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買い上げの販売店にご持参ください。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 3. 補修用性能部品の保有期間

- ホットマットの補修用性能部品の保有期間は製造切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

## お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

### ご意見・ご質問について

#### お客様相談窓口



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

- IP電話などからご利用いただけません

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

### 修理に関するお問い合わせ

#### 東日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

- IP電話などからご利用いただけません

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

#### 西日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

- IP電話などからご利用いただけません

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

### 部品に関するお問い合わせ

#### 部品センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

- IP電話などからご利用いただけません

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

## 小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号  
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9:00～17:30  
(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

2016年6月現在 (所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

★6F

# 保管のしかた

- できるだけ乾燥した場所に保管してください。（使い始めは陰干しをして十分に乾燥させてからご使用ください。）
- 食べカス等がヒーター本体に付着したまま保管しますと、カビがはえたり虫が発生する原因となりますので、よく落としてください。

## 愛情点検



ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき暖まらないときがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 通電中に異常な音や振動がある。
- 電源プラグ・電源コードなどが異常に熱い。
- その他の異常、故障がある。

ご使用  
中

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

## 長年ご使用のホットマットの点検を！

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

### <利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

### <業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

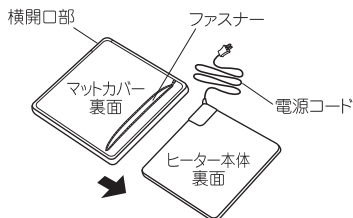
# お手入れのしかた

## ■マットカバーは取り外して洗うことができます。

### ●取り外しかた

マットカバーのファスナーを開け、ヒーター本体を取り出す。

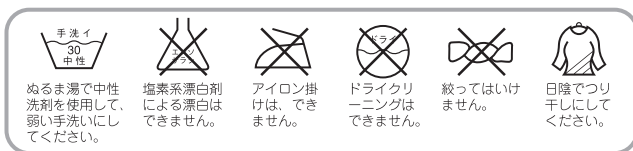
<b>注意</b>
ヒーター本体は水洗いできません。



## ■マットカバーの洗いかた

### ●マットカバーは、手洗い(押し洗い)ができます。

シーズンの終りや、汚れがひどい場合に洗たくしてください。  
必ず、次の手順や注意事項を守って洗たくしてください。



### 1. 30℃以下のぬるま湯に洗たく用洗剤を使用します。

- 入浴剤の入ったお湯は使用しないでください。
- 洗たく機を使用する場合はネットに入れてください。

2. 洗剤が残らないように充分すすぎます。
3. 水をきります。
4. 風通しの良い場所で自然乾燥させます。

### 注意

マットカバーが完全に乾かないうちにヒーター本体をセットしないでください。故障の原因となります。

## ヒーター本体はドライクリーニングや、水で丸洗いはできませんので注意してください。

- お手入れは必ず電源プラグをコンセントからはずし、ヒーター本体が冷めてから行ってください。
- ヒーター本体のほこりは、掃除機で取り除いてください。
- ヒーター本体の汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、日陰で充分乾かしてください。

### ご注意

ベンジン・シンナー・アルコールなどは使用しないでください。生地を傷める原因となります。